

2024年3月12日

イオンモール株式会社
イオン中国本社
イオンファンタジー中国
イオンディライト株式会社
みずほ銀行（中国）有限公司

「武漢市（江夏）環境保全事業」の実施について

イオンモール株式会社、イオン中国本社、イオンファンタジー中国、イオンディライト株式会社（以下、イオングループ）、みずほ銀行（中国）有限公司は、武漢市江夏区において、地元政府である江夏区人民政府及び江夏経済開発区管理委員会（以下、地元政府）が主催する「武漢市（江夏）環境保全事業」の理念に賛同、協同で同事業に参画し、その実現に向け支援をすることといたしました。

＜事業参画の経緯＞

本事業は、イオンモール株式会社が中国・湖北省4号店「イオンモール武漢江夏」の開発を機に、周辺における環境調査を実施。その結果、周辺水系においては、水質改善の必要性や外来種の存在が確認される一方で中国の国家二級保護に該当する動植物も確認され、水系一帯の環境保全が必要である事がわかりました。その結果を受け、イオンモールは、地元政府に対し環境保全事業を提案、地元政府を主体に日中両国の企業で環境保全を目的とした意向書を締結しました。

この度、本事業の実現の一步として起工式を行いましたので、その事業概要についてご案内いたします。

記

【事業概要】

- ・ 所在地：武漢市江夏区（星光大道と文化大道の交差点南西側）
- ・ 事業スキーム：日中友好事業として日中友好の象徴となる政府、企業、地元市民らによる産官民連携事業
- ・ 事業面積：約76,000㎡
（内訳）ビオトープ：約20,300㎡ 自然学習区：約25,100㎡
公園区：約30,600㎡
- ・ 事業内容：武漢市江夏区の玄関口となる文化大道と星光大道が交わる交差点の南西側において、ビオトープを中心に自然学習エリアや植樹エリアなどを整備し、本エリアにおける生態環境の改善と保全、そして未来への継承を目的とした環境社会貢献活動を実施
- ・ 事業主体者：江夏区人民政府、江夏経済開発区管理委員会
- ・ 後援：在中国日本国大使館 日本貿易振興機構（JETRO）他
- ・ 協賛企業：（日系団体・企業）イオン環境財団、イオングループ各社、
みずほ銀行（中国）有限公司 他 計 8 社
（中国系企業） 美聯地産有限公司 他 計 23 社

＜調査により発見された国家２級保護動植物＞
（合計１５２種の植物と２１種の鳥類を確認）

野大豆
（国家二級保護植物）



黒水鸡（稀少動物）



白胸翡翠
（国家二級保護動物）



＜事業エリア図＞

